

平成21年度 一般会計決算

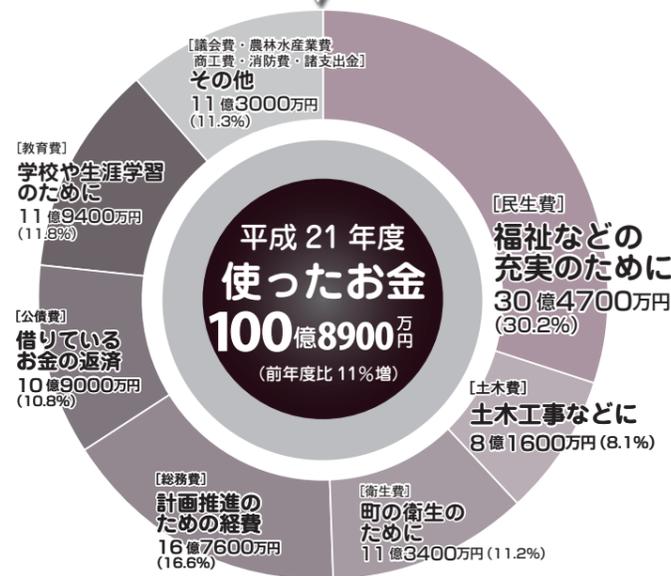
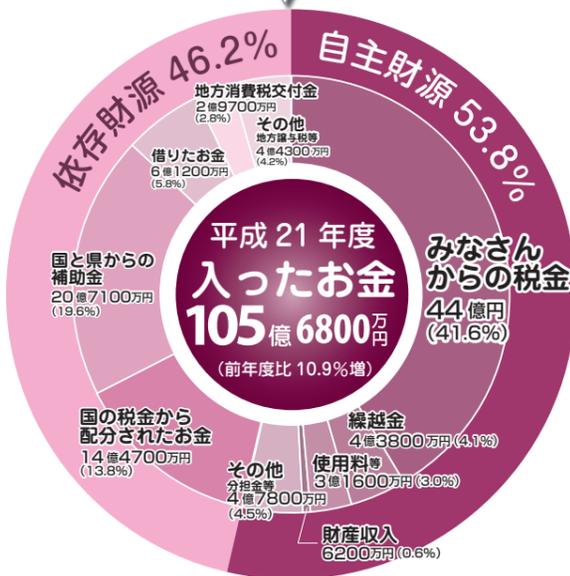
財政力は？ 自立性は？ 借金は？

一目瞭然！町の財政状況

入ったお金の構成を見ると…
 自主財源である町税は、歳入のうち41.6%を占めていますが、景気悪化の影響から減少するなど、昨年度に比べ自主財源の割合が減りました。今のところは依存財源より多い状況ですが、今後も景気の動向や町を取り巻く環境の変化に対応した自治体経営が必要であると言えます。

使ったお金を性質別に見ると…
 義務的経費 40.7%
 その他経費 47.6%
 投資的経費 11.7%

※公共施設や道路整備など、将来に残るもののために使われる経費
 ※補助費等、物件費、維持補修費など、義務的経費、投資的経費以外の経費
 ※人件費や扶助費など、支出が義務づけられていて、自由に削減できない経費



一般会計決算の特徴①
歳入歳出、4年ぶりに100億円超
 歳入額は前年度比10・9%増、歳出額は前年度比11%増で、4年ぶりに歳入歳出とも100億円を超える決算額となりました。

一般会計決算の特徴②
景気悪化の影響で、法人町民税が大幅に減
 町の収入では、町税が前年度に比べ3・8%減少。特に景気悪化の影響から法人町民税は29・9%減少しました。地方交付税は、地域雇用創出推進費が新設されたこともあり、特別交付税も含め前年度比1・6%増となりました。

一般会計決算の特徴③
歳出では、補助費等が36・1%と増加
 支出では定額給付金、子育て応援特別手当により補助費等が前年度比36・1%増加。(構成割合でも19%と人件費を上回って最も多くなりました) また、男衾コミュニティセンター新築工事等を実施したことから、普通建設事業費は前年度比39・4%増加しました。

過去5年間の財政力の推移は…

財政力の強さを計る指標である「財政力指数」は、普通交付税の算定上、基準財政需要額に対する基準財政収入額の割合をあらわし、数値が高いほど財政力が強いことを示しています。寄居町の数値は年々微増傾向でしたが、平成21年度はわずかながら下がりました。しかし、過去5年間、県内の町村平均よりも良好な数値を保っています。

